

法人報告

新理事会が発足

2011年5月25日付で任期満了を迎えることとなりました理事長、常任理事を含む学校法人中央大学基本規定（寄附行為）第12条第1項第3号に定める理事の改選がこの度行われました。この理事は、評議員会が選任することとなっており、この度の改選に当たっては、去る3月19日開催の評議員会議決に基づき、理事選考委員会が組織され、後任理事の選考に当たっていました。その結果、久野理事（現理事長）の再任他、次の理事が選任されるに至りました。氏名と現職（5月25日現在）は、以下のとおりです。[敬称略・順不同]

久野 修慈	現理事長・塩水港精糖株式会社取締役会長
松丸 和夫	本学経済学部教授
遠山 暁	本学商学部教授
藤本 義明	本学総務部長
吉田 亮二	元中部国際空港株式会社管理本部経理部長、中央大学横浜山手中学校・高等学校事務長
高木丈太郎	三菱地所株式会社相談役
足立 直樹	凸版印刷株式会社代表取締役会長
金澤 恭男	弁護士
奈良 道博	弁護士
千葉 昭雄	弁護士
藤森 宏一	株式会社ラルゴ・コーポレーション顧問
尾家 亮	尾家産業株式会社代表取締役会長

その後、去る5月26日に臨時の理事会が開催され、久野理事を正式に次期理事長に再任するとともに、松丸理事、遠山理事、藤本理事及び吉田理事を次期常任理事に選任し、ここに、新理事会が発足することとなりました。

なお、理事長・常任理事をはじめこの度選任の理事の任期は、いずれも2011年5月26日から3年間となっています。

新常任理事4人を迎えた久野理事長下の新理事会は、なお一層コミュニケーションを重視しながら、今後、前期理事会における方針は継続して実行しつつも、なお積み残された重要課題の具体化に努めるべく始動しました。

目下、新理事会による経営方針を中央大学の5年後、10年後を見据えて構想すべく、鋭意検討に着手したところです。

学内外の大きな期待を受けて、新理事会のリーダーシップはこれから発揮されることとなります。会員をはじめ関係者の皆様のご理解とご協力をなお一層お願いする次第です。

理事長及び常任理事の顔ぶれは、次のとおりです。



久野 修慈 理事長



松丸 和夫 常任理事
人事・労務・大学改革担当



遠山 暁 常任理事
学事・教学調整担当



藤本 義明 常任理事
総務・管財担当



吉田 亮二 常任理事
財政・資金担当

後楽園キャンパス新2号館、7月末に竣工

新2号館は今後のさらなる教育環境の充実や、高度化する教育研究活動を展開していくために、地上9階、地下1階、延べ床面積約17,000㎡の建物として計画され、理工学部都市環境学科、精密機械工学科、生命科学科、先端科学技術センターの施設及び中央大学高等学校専用の教室・アリーナのほか、法人施設を設置します。

新2号館は今後数十年間にわたり常に高いパフォーマンスと利用効率を発揮するために、様々な技術的工夫や省エネルギーへの配慮をしています。より高い耐震性を担保すると同時に、内部は可能な限り柱をなくすことで研究内容の変化に応じて容易に間仕切りが変更できるフレキシビリティを確保しています。さらには、外観デザインもテラコッタルーバーという特殊素材を用い、建物のグレード感と近隣への配慮の両立をはかっています。

本年4月からは、生命科学科の一部で利用を開始していますが、本年7月末の全体竣工を目指して最終工事が行われてい

ます。新2号館は、昨年125周年を迎え、新たに一步を踏み出した本学を象徴する建物であり、次世代の教育・研究を支援する施設設備を備えています。また、建設に伴って伐採された樹木を再利用したベンチや新たな試みを加えたアメニティーなど、継承と創造を表現した施設となっています。まもなく全体の利用が開始されますが、竣工までは関連工事が継続していますので、引き続きご協力をお願いいたします。



校地移転と男女共学化について —中央大学横浜山手中学校・高等学校

■ 校地校舎移転計画

2013年4月の横浜市都筑区牛久保への移転計画については、本校地である牛久保校地の校舎およびグラウンドの設計、また運動用地である大柵校地の附属建物、グラウンドの設計を進めています。

行政手続については、総務部、管財部の協力のもと地元近隣住民を対象とした説明会を実施後、建築計画の提出を行いました。

また、近隣住民への配慮から、移転後の駅からの通学路について、朝夕の通行量を調査し、学校としての基本的な運用を策定しています。

■ 男女共学化

2012年度より、男女共学化となる中学校では、既に行政との協議を行い、今後は男子学生を受け入れるために必要な施設改修を実施する予定です。

また、男女共学化に伴う、生徒募集については、4月29日にパシフィコ横浜で開催された神奈川私立中学入試相談会にて、具体的な募集活動を開始し、当日約3,000部のパンフレットを配布しました（来場者数11,272名）。進学相談ブースには多くの児童およびそのご家族が相談に来られ、本校進学に関して熱心に相談されました。